希学園 第407回 小4公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第407回公開テスト 小4算数 解説動画(2026年4月12日実施)	https://vimeo.com/1182317493/0e12e3534c

希学園 第407回 公開テスト 小４ 算数　2026年４月12日実施 （模範解答） 制限時間40分

1

(1)	４４４０	(2)	２０５２	(3)	４１３	(4)	１４００
(5)	８１０	(6)	４０	(7)	３６６	(8)	１７８９
(9)	$\frac{54}{61}$	(10)	㋐ ２ （Ｌ）		㋑ ２０５ （mL）	(11)	１０８ （m）
(12)	３３ （本）	(13)	３		((10)完答)		

2

(1)	２	(2)	３３ 個	(3)	２３４

3

(1)	１５ 個	(2)	１５０ 円	(3)	２０ 円

4

(1)	２５ 段	(2)	４ 段	(3)	１０ 段

5

(1)	２０ 枚	(2)	２４ 枚	(3)	１３ cm

（配点）各４点×２５

希学園 第407回 公開テスト 小４ 算数　2026年４月12日実施 （解説）

1

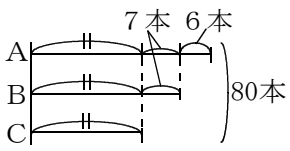
(7)　819＋□＝1185
　　□＝1185－819＝366

(8)　2487－□＝698
　　□＝2487－698＝1789

(10)　４Ｌ５mL－㋐Ｌ㋑mL＝１Ｌ８dL
㋐Ｌ㋑mL＝4005mL－1800mL
＝2205mL＝２Ｌ205mL

(11)　３km26m－□m－573m＝２km345m
3026m－□m＝2345m＋573m＝2918m
□m＝3026m－2918m＝108m

(12)　右の線分図のようになる。
３個分の本数が，
80－７－７－６＝60(本)
60÷３＝20(本)・・・
よって，20＋７＋６＝33(本)



(13)　B×B＝Dより，B＝２，D＝４　A－C＝４より，
A＝５，C＝１　よって，E＝３

2

２，０，２，６，０，４の６個のくり返し。

(1)　33÷６＝５(セット)あまり３(個)
２，０，２

(2)　100÷６＝16(セット)あまり４(個)
２，０，２，６
１セットに０は２個あるので，２×16＋１＝33(個)

(3)　１セットの合計は，２＋０＋２＋６＋０＋４＝14
14×16＋２＋０＋２＋６＝234

3

(1)　りんご２個とみかん５個が同じ値段。６個は２個の３倍なので，みかんの個数も３倍。５×３＝15(個)

(2)　りんご６個とみかん５個の代金が全部で1200円なので，(1)より，りんご６個をみかん15個に置きかえると，みかん 15＋５＝20(個)の値段が1200円。
よって，みかん１個の値段は，1200÷20＝60(円)
りんご１個の値段は，60×５÷２＝150(円)

(3)　りんごとみかんを１個ずつ買うと代金は，
150＋60＝210(円)　2000円で買えるだけ買う場合，
210×□が2000をこえないようにすればよいので，
もっとも大きい□は９。よって，値上がりした後に８個ずつ買っているので，値上がりした後のりんごとみかんを１個ずつ買ったときの代金は，
2000÷８＝250(円)　よって，値上がりした金額は，
(250－210)÷２＝20(円)

4

(1)　１回のじゃんけんでもっとも多く上がるのは，パーで勝ったときの５段。よって，５回ともパーで勝ったときがもっとも多く上がるときで，５×５＝25(段)

(2)　Ａの手の出し方で９段上がる方法は，９＝１＋３＋５の，グー，チョキ，パーでそれぞれ１回ずつ勝つ場合のみ。つまり，チョキ，パーでそれぞれ１回ずつ負ける。よって，Ｂはグーとチョキで１回ずつ勝っているので，１＋３＝４(段)上がる。

(3)　Ａが出した手ごとに調べる。
Ａの手がグーのとき，１回勝つとＡが１段，１回負けるとＢが５段上がるので，Ａが１段多く上がる方法はない。
Ａの手がチョキのとき，１回勝つとＡが３段，１回負けるとＢが１段上がるので，Ａが１段多く上がる方法はない。
Ａの手がパーのとき，１回勝つとＡが５段，１回負けるとＢが３段上がり，Ａが２勝３敗のときＡが１段多く上がる。よってＡは，５×２＝10(段)上がる。

5

(1)　横が８cmなので，横１列につき，白も黒も４枚ずつ。
たてが５cmなので，４×５＝20(枚)

(2)　右の図１の太線部分に注目すると，６枚のセットが４セットできる。よって，６×４＝24(枚)

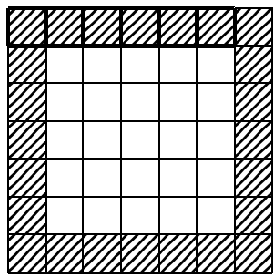


図１

(3)　[置き方①]で白と黒の枚数がちがう場合，横１列での白と黒の枚数もちがう。上から１，３，５列目は，左から白，黒，白，黒，・・・とならび，右はしが白で終わるので，それぞれの列で白が１枚多くなる。上から２，４列目は，左から黒，白，黒，白，・・・とならび，右はしが黒で終わるので，それぞれの列で黒が１枚多くなる。よって，全体では白が１枚多くなる。[置き方②]の場合，右上の図２で，たて１列の枚数は，両はしは黒が５枚，それ以外は黒が２枚，白が３枚となる。両はしでは合わせて黒が10枚多く，それ以外ではたて１列につき白が１枚多くなるので，全体で白を１枚多くするには，両はし以外を11列にすればよい。よって，全体では13列になるので，横は13cm。

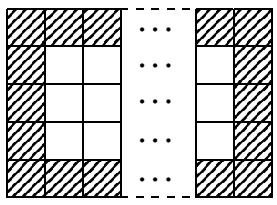


図２

配点：各４点×２５